

東金剛山の語源と曇無竭菩薩、檜
巖寺の由来の追跡

2019. 4. 27

大真大学校 崔原嬾

Table of Contents

I. はじめに

II. 金剛山の語源

III. 曇無竭菩薩の由来

IV. 檜巖の由来

V. おわりに

1.はじめに



——大真大学のすぐ裏手、韓国史上最大の寺院か？
仏国寺さえ得られなかった韓国仏教最高の地位を持つ檜巖寺、なぜか？
無学大師？ 指空？ 金剛山？ なぜ華嚴経か？
なぜ朝鮮時代の寺院でありながら韓国史上最大の寺院なのか？

1.はじめに



1.はじめに



西北工程：ウイグルは中国の領土だとする
秦の始皇帝は女真族の金氏であった
秦の始皇帝は「皇帝」の称号を用いた。
つまりところ黄帝は金氏であった。
金はアルタイを象徴する。韓国の姓である。

<http://www.newstown.co.kr/news/articleView.html?idxno=346135>

英国BBC放送「韓国の王妃となったインドの王女 (The Indian princess who became a South Korean queen)」

1. はじめに



あるから金剛石です。サンスクリット語のヴァジュラ(वज्र)は、雷とダイヤモンドを指す語です。そこでインドラが用いる、雷を落とす武器である「
ます。ところがヴァジュラ(वज्र)には雷とダイヤモンドという二つの意味があるため、堅固な金剛が他のものを砕くように一切の煩悩を断つという意

投資誘致——ユーラシア鉄道の中心地
古代インドにダイヤモンドがあったという言及はほとんどない。

1.はじめに



그림3. 금강저의 다양한 형태(위에서부터 독고저, 삼고저, 오고저), 헤이안시대(12세기), 일본 나라박물관.



金剛力士:明心見性:刀と金の気:火の刀

金剛杵:雷の武器



丹青の文様——お入りになった正門の丹青:太極の元祖?

1.はじめに

